

公開講演: 子供の“創造力”を伸ばす「舞台づくり学校」

日時: 2024年12月9日(月) 10:40~12:10

会場: お茶の水女子大学 本館 306教室 **聴講無料(要事前申し込み)**



講師プロフィール: 古家優里
FURUIE Yuuri (振付家・ダンサー)

熊本県出身。熊本高校卒。お茶の水女子大学舞踊教育学コース卒業後、同コースのメンバーと2006年ダンスカンパニー「プロジェクト大山」を結成。主宰、全公演の構成・演出・振付を担当。09年横浜ダンスコレクション R にて「審査員賞」、10年トヨタコレオグラフィーアワードにて「次代を担う振付家賞」受賞。カンパニーの活動とともに、演劇、TV へと活躍の場を広げている。主な作品として、演劇「ガラスの動物園」(長塚圭史演出)、「K・ファウスト」(串田和美作演出)、「デカメロン 21~或いは、男性の好きなスポーツ外伝」(ケラリーノ・サンドロヴィッチ作演出)、「ピーター & ザ・スターキャッチャー」(ノゾエ征爾演出)への振付や、NHK 人気子供番組「みいつけた!」では楽曲の振付のほか、番組コーナー「よんだんす」にてダツイーゴ役で出演中。

「舞台づくり学校」とは?

2003年より八戸市ポータルミュージアムはっちにて、八戸市の小学生を公募し、集まった15人の子供たちと夏休みに一つの舞台を作り上げます。子供たちは、振付・衣装・音楽を自分たちで考え、創る。単純にダンスを練習して発表するだけでなく、より深い創造体験をします。



* LA 科目「舞踊における色・音・香」の履修者も聴講します。
2024年度の公開講演は今回が最終回となります。

問い合わせ先: お茶の水女子大学文教育学部芸術・表現行動学科舞踊教育学コース准教授 中村美奈子
nakamura.minako@ocha.ac.jp